

第4回

改訂版、洋泉社版をお使いの方はこちらの梓ページを参照してください。

らくらく 経済学入門 試験対策講座
第4回 全3コマ
使用テキスト：らくらくミクロ経済学入門
らくらくマクロ経済学入門

講師 茂木 喜久雄
収録：13:30~16:30
サクシード

完全競争市場
↓
需給一致 ← 適正の価格 (プライス・テカー)

不完全競争市場
↓ (プライス・メーカー)
1. 独占
2. 寡占(複占)
3. 独占的競争

P156 P162
独占企業
↓
価格の決定
生産量の決定

P157
価格の決定の考え方
↓
需要曲線に従う

TR
↓
不完全競争市場 P157
↓
利潤最大
総収入-総費用 (TR) (TC)

収入最大 (売上最大)

利潤最大

らくらく 経済学入門 試験対策講座
第4回 全3コマ
使用テキスト：らくらくミクロ経済学入門
らくらくマクロ経済学入門

講師 茂木 喜久雄
収録：13:30~16:30
サクシード

P159 例題
 $P = -2Q + 16$
総収入 = $P \times Q$
 $= (-2Q + 16) \times Q$
 $= -2Q^2 + 16Q$
限界収入 (MR) = $-4Q + 16$

独占利潤 (P161) (P167)
↓
MR (利潤) 費用
↓
独占利潤

独占企業の生産量の均衡式
 $MC = MR < P$

資源配分
↓
余剰分析

消費者余剰
MC (S)
厚生損
D
MR
P*
P0
P
Q*
Q

過小生産
↓
非効率的
↓
政府の介入
独禁法
↳ 企業分割

独占企業

1. 費用逓減産業
2. 差別価格

独占企業
↳ 費用逓減産業 (p202)
<1社の方が望ましい>

前提

自然独占

1. □□ → □□
生産コスト ↓

2. 大企業 ×× ○○

[政府の介入]
↳ 有用性が
高いゆへ

費用逓減産業
(平均費用)

(p203)
(p208)

社会的有用性が高い
↳ 固定費用が大きい

MC
AC
P
P1
P*
P
Q1
Q*
Q

MC(S)
AC
D
MR

Q1, P1... 独占企業
P*... 望ましい価格
限界費用価格形成

赤字の補正

1. 二部料金制
↳ 固定費用 → 基本料金
可変費用 → 従量制

*2. 差別価格戦略

↓
□ (p163) (p169)
学割 卒業

収入
費用
赤字
政府の介入
公益事業
補助金

p163 (p169) 独占企業
差別価格

A市場 B市場

$$P_1 = 90 - 5Q_1 \quad P_2 = 190 - 20Q_2$$

$$MR_1 = 90 - 10Q_1 \quad MR_2 = 190 - 40Q_2$$

$$TC = 50 + 30(Q_1 + Q_2)$$

$$MC = 30$$

90-10Q₁=30 190-40Q₂=30

一部の
テキストでは
-(マイナス)に
なっているが
正しいです。

1部
(初版)
の場合のみ
他は、+に
なっています。

A市場

B市場

↓

p204 (p210)
p205
独占計算

$P_2, Q_2 \dots$ 平均費用価格
形成

□ = 収入 = 費用

寡占市場 (p166) (p172)

160円 160円 160円 市場

価格の硬直性
↓
※ 屈折需要曲線

屈折需要曲線

競合企業

加バ社

価格の引き上げ
↳ 他社 → 静観

価格の引き下げ
↳ 他社 → 追随

